



パンフレット AG004
1998年 4月作成
工 業 用

ナイロン用防染剤

ユニオナル L (U N I O N A L L)

ナイロン/綿、ナイロン/レーヨン混紡・交織品の染色においては、綿、レーヨン用染料である直接・反応染料がナイロン側に汚染するため、色相のくすみや再現性不良、堅牢度不良等のトラブルが生じやすくなります。

また、ナイロン/ウールの染色においては、ウール側に比べて、ナイロン側により多くの染料が染着するため、同色性に欠けた不均染染色となりがちです。

ユニオナル L はナイロン側に作用して、直接・反応染料のナイロン汚染防止剤として、ナイロン/ウールの同色化剤として優れた効果を発揮します。

性 質 ・ 性 状

外 観	褐色粘稠液体
成 分	多価フェノール誘導體
イ オ ン 性	アニオン
p H	約 6 . 0 (1 % 水 溶 液)
溶 解 性	任意の割合で水に溶解します。

特 徴

- 1 . ユニオナル L はナイロン/綿、ナイロン/レーヨンの染色において、直接・反応染料のナイロン汚染を防止します。このことにより、セルロース側の片染め時にはナイロン側の白残しが可能となり、ナイロン/セルロースの両染め時には、鮮明な色相、優れた湿潤堅牢度を付与します。
- 2 . ユニオナル L はナイロン/ウールの染色において、ナイロン側への染着を抑え、同色染めを可能にします。

使用 方 法

1. ナイロン/ウール混紡・交織品の染色

ナイロン/ウール混紡・交織品の染色においては、一般にウール側に比べてナイロン側が濃く染色されます。このとき、ユニオナルLを添加することでナイロン側が防染され、ナイロン/ウールの同色染めが可能となります。

標準使用量は染料の種類・濃度、処理物の種類・形態、混率によっても異なりますが、一般的には1～6% o.w.f.です。

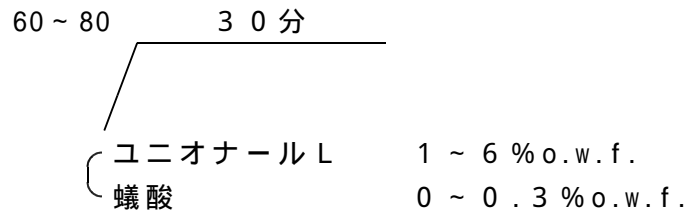
2. ナイロン/綿、ナイロン/レーヨンの染色

- ・直接染料を用いる場合

混率により異なりますが、ユニオナルLを染浴に1～6% o.w.f.添加し、常法にて染色します。

- ・反応染料を用いる場合

下記条件でユニオナルLの前処理を行ってから、同浴または別浴にて染色を行って下さい。



ご 注 意

使用に際しましては充分試験の上ご使用下さい。

入 目

18 kg



取扱いおよび保管上の注意事項

- 1) 取扱い中は、直接身体に触れないように保護手袋、保護メガネを着用して下さい。
- 2) もし誤って眼や口に入ったときは、直ちに流水でよく洗い流し医師の手当てを受けて下さい。
- 3) 皮膚に直接触れた場合は、直ちに流水でよく洗い流して下さい。もし発疹その他の異常が生じた場合は速やかに医師の手当てを受けて下さい。
- 4) 取扱い後は手洗い、うがいを充分に行って下さい。
- 5) 使用途中の容器は密閉し、異物が入らないようにして下さい。
- 6) 保管に際しては直射日光を避け、冷暗所（5 ～ 35 ）で保管して下さい。
- 7) 廃棄するときは、産業廃棄物として処理して下さい。

お 願 い

弊社発行の「製品安全データシート（MSDS）」を用意しております。併せてご活用下さい。